国際物流拠点を目指す金沢港

~金沢港の取り組み~











石川県·金沢市·(一社)金沢港振興協会

01 金沢港の沿革

江戸時代 北前船の寄港地として栄える

昭和29年(1954) 大野港・金石港が合併し、金沢港となる

昭和38年(1963) 三八豪雪

昭和39年(1964) 重要港湾に指定される

昭和45年(1970) 関税法による開港に指定される

昭和63年(1988) 日韓定期コンテナ航路開設

平成 4年(1992) 韓国コンテナ航路(高麗海運)就航

平成 7年(1995) 韓国コンテナ航路(興亜海運)就航

平成 9年(1997) 日中定期コンテナ航路開設

平成17年(2005) ガントリークレーン(1号)供用開始

平成18年(2006) 中国コンテナ航路(神原汽船)就航

平成20年(2008) 大浜多目的国際ターミナル水深12mで供用開始

平成23年(2011) 東南アジアRORO航路(ECL)就航

韓国RORO航路(サンスターライン)就航

韓国コンテナ航路(シノコー)就航

「国際海上コンテナ」、「外航クルーズ(背後

観光地クルーズ)」の日本海側拠点港に選定

平成24年(2012) 韓国・中国コンテナ航路(汎洲海運)就航

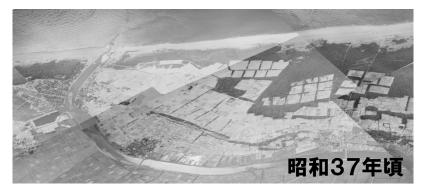
平成25年(2013) トランスファークレーン供用開始

平成30年(2018) ガントリークレーン2号機供用開始

韓国コンテナ航路(Xプレスフィーダース')就航

平成31年(2019) 御供田国際コンテナターミナル拡張

令和 2年(2020) 開港50周年

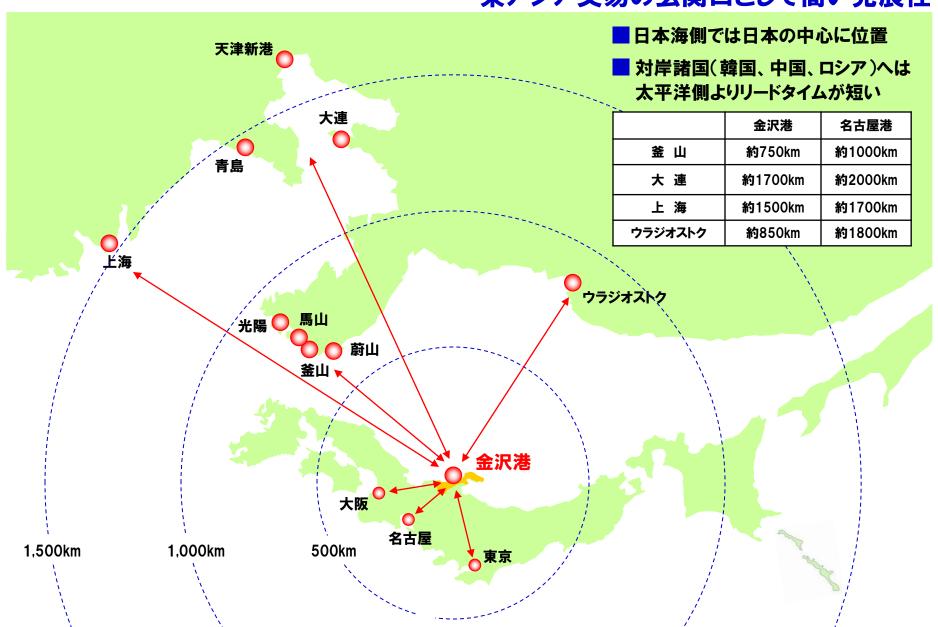






02 石川県・金沢港の位置

東アジア交易の玄関口として高い発展性



03 金沢港機能強化整備

- 金沢港クルーズターミナルの整備
- アクセス道路、駐車場、緑地の整備、船だまりの埋立
- ❸ 無量寺・戸水に点在するコンテナ上屋の移転・集約

アクセス道路・駐車場・緑地 の整備、船だまりの埋立

令和2年3月完成

五郎島ふ頭

ガントリークレーン2号機 平成30年4月完成



御供田ふ頭

50m道路から直接進入 できるアクセス道路整備

1 金沢港クルーズターミナル

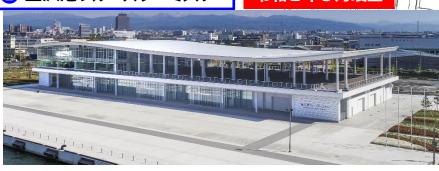
令和2年3月竣工

百水心頭



平成31年1月竣工

東部工業用地





04 金沢港の施設概要①

各埠頭と主な取り扱い貨物



1大浜埠頭

水深13m:1バース (水深12mで供用中)

產業機械·建設機械 RORO·重量貨物船 クルーズ船

2石油埠頭

水深7m:6バース

ガソリン、重油、LPG

③五郎島埠頭

水深9m:1バース

石灰石、金属くず

4御供田埠頭

水深10m:3バース

鋼材、コンテナ船

水深10m:1バース

クルースが船

水深10m:2バース

RORO船、クルース、船

05 金沢港の施設概要2

御供田埠頭

点在する上屋を新たな大型コンテナ上屋に集約し荷役作業を効率化、くん蒸施設なども充実



- ○ふ頭用地面積 14.1ha (うち東部工業用地拡張部分 4.1ha)
- ○県営御供田上屋(平成11年3月完成) 2,320m2 県営東部上屋(平成31年1月完成) 2,997m2 金沢港運東部上屋(平成30年12月完成) 4,500m2 (ほかに、大型ひさし 1,769m2)

合計 約11,600m2

充実した施設・設備でどんな貨物も荷役可能



ガントリークレーン

1号機 吊上荷重 45. Ot 吊能力(定格荷重) 30. 5t

2号機 吊上荷重 63.5t 吊能力(定格荷重) 45.0t

日本海側最大の吊能力

H30年度よりガントリークレーン2基目が稼働 H25年度よりトランスファークレーンを供用開始

大浜埠頭

平成20年11月から水深12mで供用中の多目的国際ターミナルで、 大型貨物船の入港が可能

平成28年4月から岸壁延伸により大型貨物船2隻の同時接岸が可能



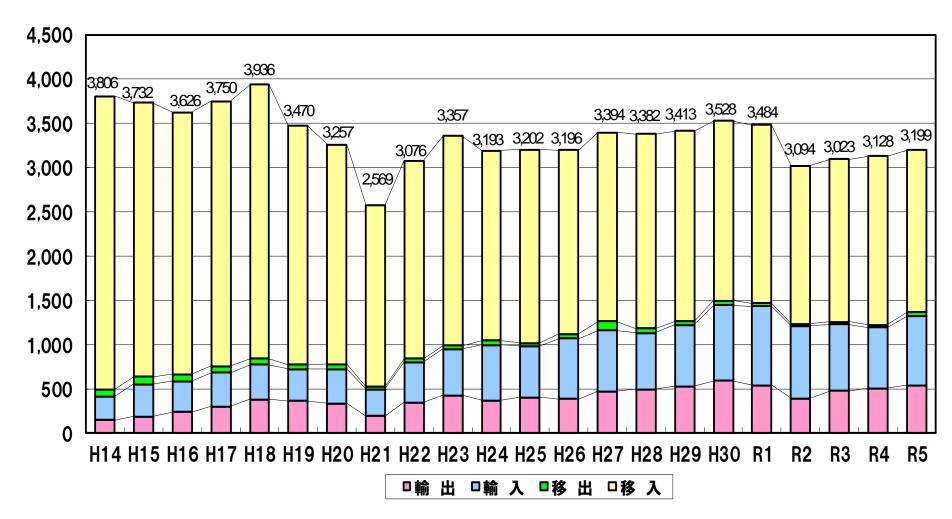


超大型建機を重量貨物船やRORO船 により輸送するなど、ノウハウが豊富

06 金沢港の貨物量推移(トン)

(千トン)

金沢港の取扱貨物量の年次推移

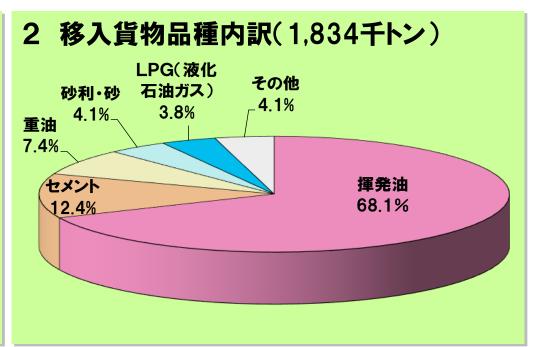


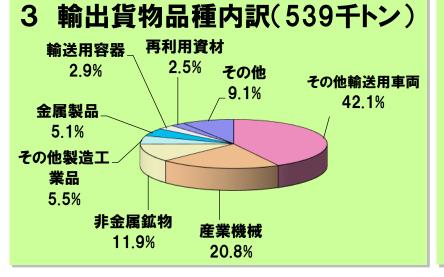
2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023

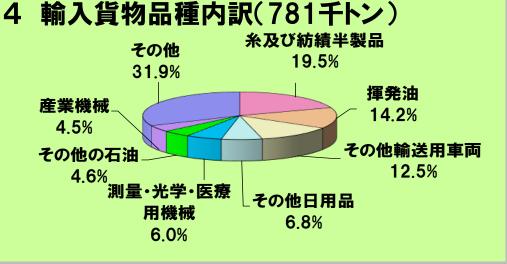
07

金沢港の取扱貨物の内訳(2023)



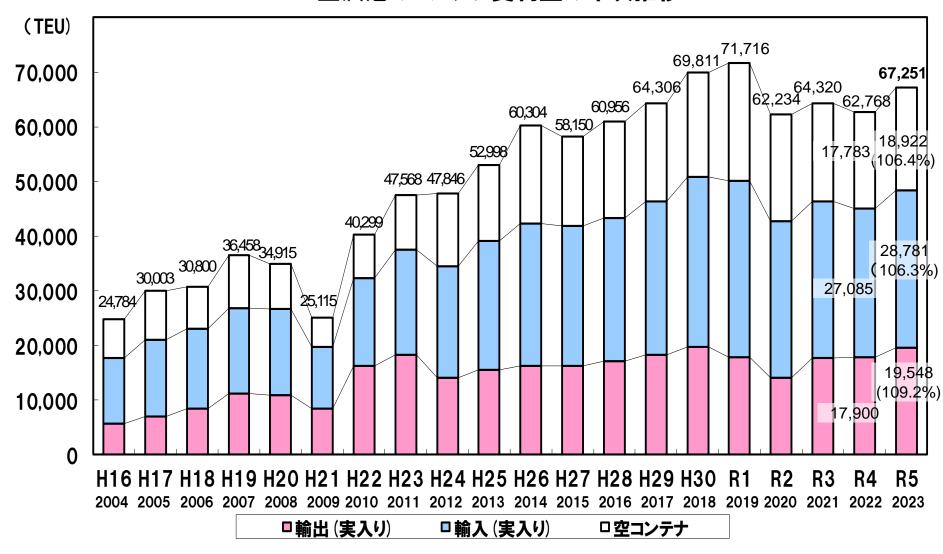






08 金沢港のコンテナ貨物量推移(TEU)

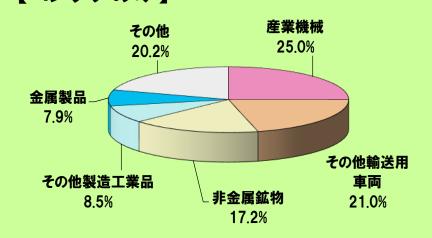
金沢港のコンテナ貨物量の年次推移



注) TEU(20フィートコンテナ換算によるコンテナ個数)

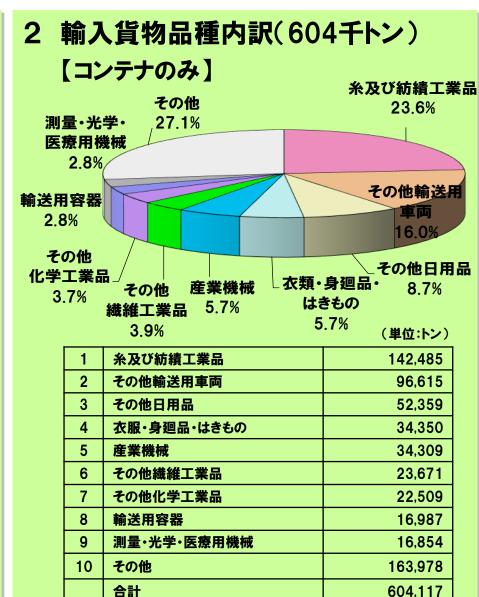
09 金沢港のコンテナ取扱貨物の内訳(2023)

輸出貨物品種内訳(349千トン) 【コンテナのみ】

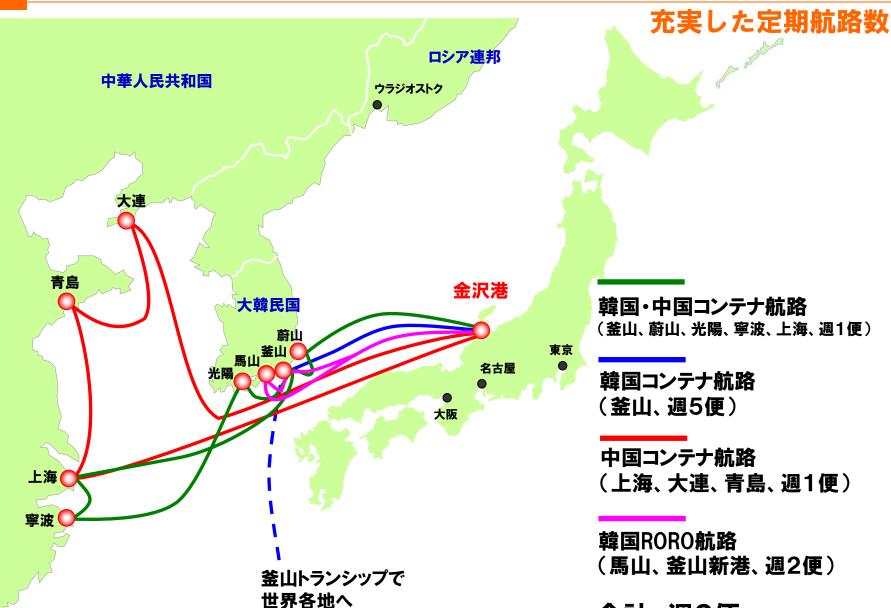


(単位:トン)

1	産業機械	87,479
2	その他輸送用車両	73,436
3	非金属鉱物	60,258
4	その他製造工業品	29,815
5	金属製品	27,676
6	その他	70,708
7	合計	349,372



10 金沢港の国際定期航路



合計 週9便

11 金沢港の国際定期航路

航路名	韓国コンテナ航路					
運航船会社	高麗海運(株)・南星海運(株) (韓国:ソウル市)		高	高麗海運 (株) (韓国:ソウル市)		
航路及び 寄港地	釜山 _(金) 一博多一 金沢_(月) 一室蘭一苫小牧 一石狩一秋田一釜山新港 _(木・金) 一(釜山) _(金)			釜山 _(水·木) 一境	釜山 (水・木) -境港-金沢(土) -敦賀-舞鶴-伊万里-(釜山)(水)	
寄航頻度		1便/週(月)			1便/週(土)	
輸出入日数	釜山:輸出11日•輸	釜山:輸出11日·輸入3日 釜山新港:輸出10日·輸入4日			釜山:輸出4日・輸入2日	
船名等	SUNNY VIOLET/STAR VOYAGER 1,000TEU積			SUNNY LINDEN 342TEU積		
航路名		韓国コンテナ航路			韓国・中国コンテナ航路	
運航船会社	興亜ライン (株)・長錦商船 (株) (韓国:ソウル市)		Xプレスフィーダーズ (シンガポール)		高麗海運(株)・汎洲海運(株) (韓国:ソウル市)	
航路及び 寄港地	釜山 _(土) 一敦賀一 金沢_(火)一 舞鶴一境港一(釜山) _(土)	釜山 _(日) -釜山新港 _(月) -新潟-伏木富山 -金沢 _(金) -浜田-(釜山) _(日)	一伏木富	_{木·金)} -新潟 山-秋田- 雀山新港) _(木)	釜山 _(土) -新潟-伏木富山- 金沢_(木) -蔚山 _(土) -釜山 _(土・日) -光陽 _(日・月) -寧波 _(火・水) -上海 _(水・木) - (釜山) _(土)	
寄航頻度	1便/週(火)	1便/週(金)	1便/	週(水)	1便/週(木)	
輸出入日数	釜山:輸出3日・輸入2日	釜山:輸出2日·輸入4日 釜山新港:輸出3日·輸入3日			釜山:輸出2日·輸入4日 蔚山:輸出2日·輸入12日 光陽:輸出3日·輸入10日 寧波:輸出5日·輸入8日 上海:輸出6日·輸入7日	
船名等	PACIFIC MONACO 724TEU積	PACIFIC NINGBO 698TEU積	TAN CANG GLORY PANCON SUNSHINE 1,003TEU積 /SUNNY CANNA 1,040TEU積			
備考	【釜山T/S】中国、東南アジア、北米、欧州等の主要港へサービス(小口混載も可)					
航路名	中国航路			韓国航路 (RORO船)		
運航船会社	神原汽船(株)(日本:広島県)			(株) サンスターライン (日本:大阪府)		
航路及び 寄港地	上海 _(月) - 金沢_(木) -新潟- 大連 _(火) -青島 _(水) -上海 _(金) -富山-新潟-小樽- (上海) _(月) 【上海T/S】台湾、厦門、福州、東南アジア、インド、中東、長江流域等へサービス			釜山新港 _(日) 一敦賀一 金沢_(火) 一馬山_(水) 一釜山新港_(水) 一敦賀一 金沢_(金) 一馬山 _(土) 一(釜山新港) _(日)		
寄航頻度	1便/週(木)			2便/週(火、金)		
輸出入日数	上海:輸出8日・輸入3日 大連:輸出5日 青島:輸出6日			釜山新河	釜山新港:輸出1日·輸入2日 馬山:輸出1日·輸入2日	
船名等	HARMONIZED EARTH/SUSTAINABLE EARTH/PROACTIVE EARTH 1,091TEU積			SANS	SANSTAR DREAM 11,820総トン 258TEU積	

12 金沢港利用のメリット

地元港利用にはメリットがあります

陸上輸送コストの縮減

太平洋側港の利用から 金沢港利用に転換すると、 陸上輸送にかかる時間、 コストが縮減できます。

仕向地/仕出地	距離	時間
大 阪	約300km	約4時間
名古屋	約230km	約3時間
東京	約490km	約6時間

■CO₂排出量の削減

例えば、金沢から名古屋まで陸送して 名古屋港から輸出している貨物を、 金沢港からの輸出に転換すると、

貨物量1tあたり、CO。排出量 約50kg削減 (スギの木 約3本分 の年間吸収量に相当)

※CO₂排出原単位173g-CO₂/t·kmで計算 ※スギの木の吸収量14kg-CO2/本・年にて換算

製品管理に有利

地元港であれば、工場出荷した後の 製品の緊急の手直しなど、不測の事態 への対応が容易です。



13 官民一体となった荷主サポート

各国の物流事情を踏まえたポートセールスの推進

「東南アジアポートセールス・チーム」



発足日 2014年10月9日(木)

県(港湾活用推進室、シンガポール事務所)、金沢市、日本通運、 チームの構成

北國銀行、金沢港運、金沢港振興協会の連携による現地サポート体制

活動内容 物流に関する情報交換と官民連携体制の強化、荷主の相談窓口としての

役割強化、荷主のニーズに応じた物流提案 等

「上海ポートセールス・チーム」

■発 足 日 2010年10月19日(火)

県(港湾活用推進室、上海事務所)、金沢市、神原汽船、日本通運、 チームの構成

北國銀行、金沢港運、金沢港振興協会の連携による現地サポート体制

物流に関する情報交換と官民連携体制の強化、荷主の相談窓口としての 活動内容

役割強化、荷主のニーズに応じた物流提案 等

「韓国物流アドバイザー」



ソウル市と釜山市に配置(日本人1名、韓国人1名) アドバイザー

アドバイザーの人脈を活かしたセールス活動、現地での相談窓口 活動内容

14 国際展開への支援

支援制度をご活用ください

経営革新等支援融資[海外展開支援分]

県内における事業規模の縮小をせずに実施する海外での生産等に係る事業所の設置や、 販路開拓等に必要な資金を融資

- •融資限度額 事業資金 200.000千円(ただし運転資金は50.000千円まで)
- •利率(年)(2022.4.1現在) 1.60%以内(付保の場合1.20%) ただし期間が10年超の場合は、 変動金利1.75%以内(付保の場合1.35%)
- ・融資期間(うち据置期間) 設備:15年以内(3年以内) 運転:7年以内(1年以内)
- ・問合せ先 石川県商工労働部経営支援課 TEL:076-225-1522

国際ビジネスサポートデスク

海外企業とのビジネスや海外進出にチャレンジする県内企業を支援する総合相談窓口です。 展示会、商談会、セミナー、補助金、海外現地情報など国際ビジネスに関する情報を配信 しています。 E-MAIL配信を希望される方は

御連絡下さい。

E-MAIL:ksupport@pref.ishikawa.lg.jp

URL: http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kokusaisupport-ishikawa/

TEL:076-225-1509

15 金沢港合い積み輸送

重量貨物を共同輸送・共同配船

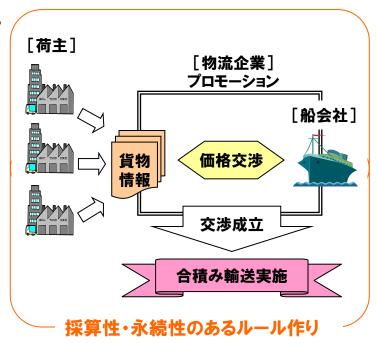
概要

- ・参加企業の出荷予定を方面・時期・種類別に集計
- ・方面・時期等が一致する貨物を集め共同で船をチャーター





建設機械とボトリング機械を合い積み(H23.2) 「公的支援を受けない民間合い積み輸送の第1号」



|合い積み輸送による効果

- ・地元港の利用による荷主の陸上物流コスト縮減
- ・CO₂排出量の削減
- ・金沢港の利用拡大(定期航路化につながる可能性)

16 助成制度のご案内

金沢港を利用した企業のサプライチェーン構築を支援します

金沢港物流ルート転換支援事業費補助金

金沢港を利用した新たな物流ルートを検討中の荷主に対し、金沢港の航路と 陸上輸送を組み合わせたドアツードアの物流ルートを提案し、トライアル輸送等 に対して補助金を交付

【助成対象】 金沢港を組み込んだ新たな物流ルートのトライアル輸送を行い、 今後定期的に金沢港を利用しようとする荷主

【助成範囲】 物流ルート構築のための計画策定費用、品質確認のための検証費用 トライアル輸送にかかる経費の一部

【期 間】 原則、トライアルは年度内に完了するものとする

1企業あたり、最大100万円 【上限額】

- ※ ただし、東南アジア方面等のトライアルについては100万円、その他方面については50万円まで 【R2.8拡充】釜山港湾公社との共同支援により、上限額100万円までの方面に、 北米・南米・中近東・欧州等を追加
- ※ それぞれのトライアル輸送に対する助成の可否、範囲、金額等については石川県港湾活用推進室 へお問い合わせください



ドアツードアの一貫物流の提案と、トライアル輸送への助成

17 助成制度のご案内

助成制度をご活用ください

金沢港利用拡大支援事業費補助金

金沢港に寄港する国際コンテナ定期航路を利用していただいた荷主に補助金を交付

【助成対象】 金沢港を3カ年度連続で利用し、当該3カ年度の平均貨物量(基準貨物量)より

- ①輸出入合計で50TEU以上増加した荷主
- ②東南アジア等との輸出入合計で20TEU以上増加した荷主
 - ※①と②のそれぞれに基準貨物量を設定。①と②は同一貨物で重複申請が可能
 - ※利用期間が3力年度に満たない場合は、前年度の貨物量を基準貨物量とする。

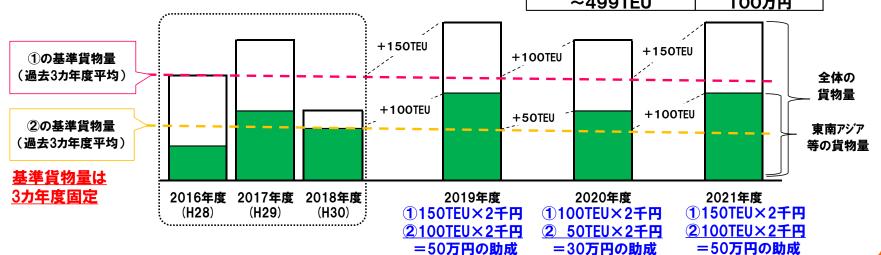
【助成金額】 基準貨物量より増加した1TEUあたり2.000円を助成

【上限額】

1企業あたり、1の基準貨物量に応じて

①と②あわせて年間最大200万円まで

基準貨物量	上限額
1, 000TEU~	200万円
500TEU~999TEU	150万円
~499TFU	100万円



18 助成制度のご案内

R5年度10月 新規

金沢港·釜山港連携推進事業費補助金

金沢港を利用した新たな物流ルートを検討中であり、倉庫を必要としている荷主に 対し、金沢港の航路と釜山港の倉庫を組み合わせた物流ルートを提案し、トライアル 輸送等に対して補助金を交付

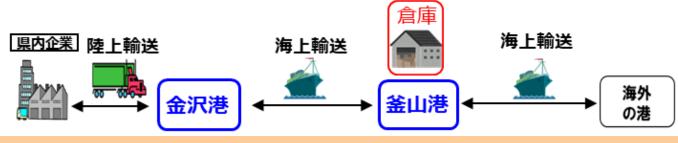
【助成対象】 金沢港を組み込み、釜山港の倉庫を活用する新たな物流ルートの トライアル輸送を行い、今後定期的に金沢港を利用しようとする荷主

【助成範囲】 物流ルート構築のための計画策定費用、倉庫保管費用、 品質確認のための検証費用、トライアル輸送にかかる経費の一部 等

【期 間】 原則、トライアルは年度内に完了するものとする

1企業あたり、最大200万円【釜山港湾公社との共同支援】 【上限額】

> ※トライアル輸送に対する助成の可否、範囲、金額等については石川県港湾活用推進室へ お問い合わせください



釜山港倉庫の活用の提案と、トライアル輸送への助成

19 定期航路の維持・継続を図る取り組み

船社への支援

金沢港利用荷主の安定したサプライチェーンを確保するため、継続的に航路運 航する船社に対し、港湾使用料の一部を支援し、航路維持・継続を図る。

- 支援対象
- 金沢港に定期航路を開設している船社
- ※ただし、運航している航路のうち、開設から3年未満の航路は除く。

■補助金による助成

入港料、岸壁使用料の25%を助成 (金沢港定期航路運航支援事業費補助金)

港湾使用料の免除・減免

入港料、岸壁使用料の25%を減免

助成と減免をあわせて、 港湾使用料の50%を支援

※石川県港湾施設管理条例に 定める港費の範囲に限る

20 船舶の安全な入出港に向けた取り組み

船社への支援

冬季風浪時における入出港の安全性を高めるため、引船の使用料等に対する 支援を行い、安全な入出港に向けた態勢を確保

対象船舶

金沢港に寄港する国際定期コンテナ船、国際定期RORO船及び合い積み船

対象期間

冬季(11~2月の4ヶ月)であって、強風・波浪に関する注意報・警報が発令 されている場合

■補助金による助成

·引船使用料 石川県港湾施設管理条例に定める港費に対して1/2助成 (金沢港冬季入出港支援事業費補助金)

|施設使用料の免除・減免

- ·引船使用料 石川県港湾施設管理条例に定める港費に対して1/2減額
- ·岸壁使用料 石川県港湾施設管理条例に定める港費を免除 ※ただし、荷役作業を行っている時間を除く

減額と助成をあわせて、 実質負担なし

※石川県港湾施設管理条例に 定める港費の範囲に限る



県有引船2隻

21 企業の進出支援のご案内

港湾活用型(金沢港を利活用)企業にオススメです



優れた立地環境

- ・金沢港に隣接 (御供田コンテナターミナルには直結)
- ・交通アクセス至便 (北陸自動車道、のと里山海道にも至近)
- 分譲面積 約8ha
- 問合せ先

石川県商工労働部 産業立地課 TEL 076-225-1517

進出企業へのインセンティブ・サービス

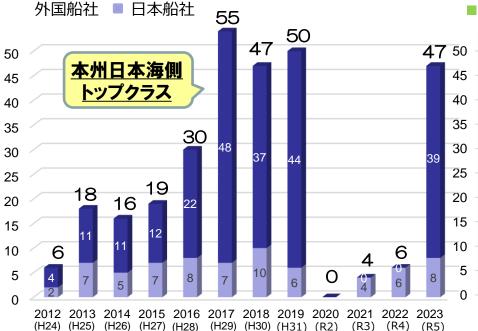
- 1 手厚い補助金 最大限38億円(対象例:製造業、港湾・空港活用工場等)
- 2 ワンストップサービスによる対応(行政手続きの簡素化、迅速性)
- 3 立地後も万全のフォローアップ (立地企業の業容拡大、問題解決)

22 クルーズ船の寄港数の推移

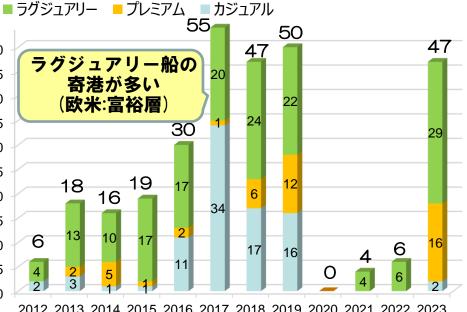




金沢港のクルーズ船寄港数(単位:本)



金沢港のクルーズ船 区分別 寄港数 (単位:本)



※2020(R2)は新型コロナウイルス感染症の影響により、寄港なし

※2020(R2)は新型コロナウイルス感染症の影響により、寄港なし

今後とも、ソフト・ハード両面から港湾機能の充実に努め、皆様が利用しやすい港湾運営・整備に取り組んでまいります。

御社・御取引先の金沢港利用を是非御検討下さい。

金沢港の情報全般に関するお問い合せ

石川県 商工労働部 産業立地課 港湾活用推進室 〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1516 FAX 076-225-1518

HPアドレス http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kigyo/kowan/

金沢港の助成制度に関するお問い合せ

(一社)金沢港振興協会

〒920-0332 石川県金沢市無量寺町U65番地 金沢港クルーズターミナル3階 TEL 076-254-0711 FAX 076-254-0701

HPアドレス http://www.k-port.jp/

金沢港の港湾サービスに関するお問い合せ

株式会社 金沢港運

〒920-0332 石川県金沢市無量寺町リ65番地 金沢港クルーズターミナル3階 TEL 076-268-1811(代) FAX 076-268-6552 HPアドレス http://www.kounknz.co.jp/